



# 小中学生の学習支援活動



石岡地区BBS会 植竹智央

## 「社会的弱者となっている子どもたちの学習支援活動」

茨城県石岡地区BBS会は、平成24年(2012年)5月、石岡市の更生保護女性会や保護司会の後押しで設立されました。大学1年生の私は同年2月、設立メンバーとなりました。石岡地区BBS会の会員は現在7名で全員が社会人です。

石岡地区BBS会は、平成26年(2014年)4月から市内の中学校で、週1~2回、不登校や通常の教室に適応できない子どもたちに学習支援活動を行いました。当時は、担当者との連絡が行き届いていたこと、学生会員がいたこともあり、継続して学習支援を行うことができました。しかし、担当者の変更やスケジュール調整が難しくなり、平成28年3月で中学校での学習支援活動は休止しました。

その年8月、石岡市から委託を受けたNPO法人まちづくり市民会議が、社会的弱者となっている子どもたちの学習支援事業(=みらいドア)を、石岡市更生保護女性会や石岡地区BBS会の活動拠点「みんなのひろば」2階で開始することになりました。

学習支援事業の対象は、昨年度の所得税が非課税の世帯で小学4年から中学3年までの子どもがいる家庭で、塾に行きたいかヒアリングをして、「行きたい」と希望した子どもたちです。私は、平成28年度は週2回、その後現在まで週1回、学習支援活動を行っています。



実際に子どもたちに接して私を感じることは、貧困は目に見えないということです。子どもたちはスマートフォンを持って遊んでいたりと、よく遊びに行くなど、「本当に貧困なのか」と思うことが多々あります。しかし、行政が非課税の子どもがいる世帯に呼びかけてこの塾に来ているという事実がある限り、経済的貧困あるいは社会的弱者になっている子どもなのだと思います。

親が子どもの面倒をみる時間がない、余裕がないからこそ、代わりに、周りの子どもたちのように親がスマートフォンやお金を与え、子どもたちを自由にさせる。その結果、家庭を居場所に思える子どもたちが減ってしまったように思えます。

BBS会員として、彼らの心の居場所になれるような支援を継続していきたいです。



←石岡更生保護女性会の皆さんと





## 「平成29年版犯罪白書」

先般、平成29年版犯罪白書が法務総合研究所から発行されました。「更生を支援する地域のネットワーク」がサブタイトルとなっており、近時の重点がまさに地域の様々な関係機関による立ち直り支援に置かれていることが読み取れます。

日本の犯罪統計は長年の継続的な調査・分析により裏付けられており、犯罪や非行全体の動向を正確に把握できるといわれております。社会全体の犯罪情勢のバロメーターである刑法犯の認知件数は14年間連続して低下しており、戦後初めて100万件を下回りました。少年非行の動向も、刑法犯の検挙人員は13年連続で減少し、特別法犯の検挙人員も5年連続で減少しています。しかし、残念なことに再犯率は平成9年以降、一貫して上昇を続け、平成28年は48.7%とのことでした。

特集として「更生を支援する地域のネットワーク」という観点から、更生保護に対する国民の意識調査や民間協力の各種の機関(保護司、更生保護女性会、協力雇用主、地方自治体)として、BBSの会員数や地区会数も紹介されています。立ち直り支援に協力したいとする回答が約6割に達しているものの、直接的な支援をしたいとの回答はわずか2割にとどまっています。地道な活動を継続的に続けることが何よりも重要だと思えます。

※むじんとう【無尽灯】…仏の教えが次々と伝わって尽きないことを、一つの灯火が無数の灯火になることに例えている語



## お知らせのページ

### 平成30年度内閣府青年国際交流事業について

内閣府青年国際交流担当室から、第30回内閣府青年国際交流事業における青年の推薦について依頼がありました。次の6つの事業があります。1～5の事業に参加できるのは、日本国籍を有する年齢18歳～30歳の青年です。

- 1 国際青年育成交流事業(青年海外派遣)オーストリア・ラトビア・ラオス 合計36人
- 2 日本・中国青年親善交流事業(青年中国派遣)中国 25人
- 3 日本・韓国青年親善交流事業(青年韓国派遣)韓国 25人
- 4 「東南アジア青年の船」事業 タイ・フィリピン・ブルネイ・ベトナム 39人
- 5 明治150年記念「世界青年の船」事業 オーストラリア他 120人
- 6 地域課題対応人材育成事業「地域コアリーダープログラム」(青年海外派遣)  
ドイツ・フィンランド・ニュージーランド 合計24人(年齢23歳～40歳)



日本BBS連盟は、青少年団体として、候補者を内閣府に推薦します。本事業への参加は、比較的短い期間で国際的な視野を養い、グローバル人材あるいは「グローバル」人材等として自らを伸ばすことのできる機会となります。

参加希望者は、平成30年2月1日から3月3日までに、日本BBS連盟事務局に直接申し込んでください。平成30年3月4日午後1時から更生保護会館で第1次選考会を実施します。

申し込みや問い合わせは、日本BBS連盟事務局までメール等で直接連絡してください。  
(必ず、内閣府ホームページで事業概要と応募要項の詳細を確認してください。)

## 卒業する会員へ

### —学生会員の卒業後のBBS活動継続について—

現在、ホームページで、アンケートを実施しています。このアンケートは、日本BBS連盟が全国の学生会員の皆さんに、卒業後も何かしらの形でBBS活動に関わって欲しいという願いのもと、学生会員自身の現段階の考え方やご希望をヒアリングするためのものです。お忙しい中恐れ入りますが、回答可能な範囲でアンケートにご協力いただければ幸いです。また、SNSやメルマガ等を利用している学生会員にも、ぜひこのアンケートをシェアしてください。

(このアンケートは、3月31日までで回答を締め切らせていただきます。)

**BBS会員のUターン&Iターン登録フォームについて**  
(卒業するかた、社会人のかたも) 利用しましょう  
ホームページ→会員向け情報→会員のUターン&Iターン登録フォーム

「大学卒業後も、どこかでBBSを続けていきたい。」  
「地元でUターンするけど、近所にBBS会はあるの?」  
「今度赴任する勤務地には、活発なBBSの地区会はあるのかしら?」  
など既にBBS会員の方で、UターンやIターン等で異動先でもBBSを継続したい、または情報を知りたいという問い合わせが、多数寄せられています。  
そこで、「会員のUターン&Iターン登録フォーム」を用意しましたので、ぜひご利用ください。  
日本BBS連盟事務局が、希望先の連盟や地区会へマッチングを行います。  
**学生会員が在籍する地区会、都道府県連盟におかれましても、就職の内定時期、卒業シーズンには、ぜひこのページをご紹介ください。**  
(※この登録フォームは、既に社会人の方でもご利用可能です。)